

女性の活躍促進、健康経営の実践、ユニークな人材育成施策 人材による強みを醸成し地域社会に貢献

同社は1953年にみかん、筍等缶詰製造業として創業し、1985年レトルトパウチ食品事業に新規参入した。レトルト食品を通じて、【感詰(かんづめ)～食に感動を詰めます～「食」を通じて、お客様と社員に感動と楽しさを提供します。】をコンセプトにし、当該コンセプトを基に同社は地域貢献・SDGsに注力している。具体的には、ゴール1、2の貧困・飢餓対策に対して、地元こども食堂や施設へレトルト食品寄付に取り組み、ゴール4に貢献するため、「タイムほぞんかん」事業を無償で提供している。

所在地 静岡県焼津市大住1176
電話/FAX 054-624-6395/054-623-1357
URL <https://www.ishida-can.com/>
代表者 代表取締役 石田 雅則

設立 1959年
資本金 1,690万円
従業員数 40人



女性活躍促進と経営幹部業務承継

同社は地域住民の採用を進めており、特に「女性」の採用を強化している。2020年3月期における女性比率は55%と半数以上が女性である。食品製造においては、女性の繊細さ器用さが重要であり、今後も女性の活躍に期待している。同社は男女共同参画社会づくり推進企業にも選定されている。経営幹部候補生の人材育成を強化するため、2019年度より「バトンづくり」プランを構築した。当プランでは、業務のマニュアル化を進め、現経営幹部の業務を円滑に承継できるよう仕組みづくりを開始した。



同社で活躍する女性

健康経営の実践

同社では、従業員の健康促進にも注力している。健康あつての勤務であり、従業員の健康増進のため、静岡県「ふじのくに健康づくり推進事業所」に認定されている。これにより、毎週水曜日のNo残業Day実施、一斉計画有給取得、半日有休取得制度導入、バースディ休暇、5日計画有休等、従業員の心身充実を促している。加えて、インフルエンザ予防接種や従業員家庭への防災助成、従業員ウォーキングや、毎朝のラジオ体操を通じて働きやすい健康的な職場環境づくりに努めている。



毎朝のラジオ体操の様子

ユニークな名称を冠とした人材育成

「一役3人」の業務を遂行するための多能工化プログラムを組成し、「サンオペ」運動として展開している。3つの業務を遂行できることにより、有給休暇取得促進につながる。また、作業標準化を図るため、「BATONづくり」を称し、マニュアル整備を進めている。なかでもユニークなものとして「レトバン制」を導入している。レトバン=レトルトパウチ当番の略であり、同社の重要管理点であるレトルト殺菌工程に従業員全員が携われるよう仕組みづくりを構築している。



レトルトパウチ当番の様子